連絡メールシステムについて

1　導入の目的

緊急時にはすべての保護者の方々に連絡の必要がありますが，共働きのご家庭も多くなり電話による伝言や連絡が短時間では行き届かなくなってきているのが現状です。また学校外の関係機関から不審者情報等が入るケースも増えています。児童の安全に関わる緊急事態が発生した場合には，速やかに保護者の方々に連絡して情報を共有し，地域一丸となって安全確保を図る必要があります。

このような背景から，学校からの緊急連絡をこれまでの「お便り」「緊急連絡網」「ホームページ掲載」に加えて，少しでも早く正確な情報をお伝えするために「一斉配信メールシステム」を導入しました。

2　導入の利点

○情報を早く伝達する

→情報を一括送信するため，スピーディーに伝達することができます。

○情報を確実に伝達する

→保護者の皆様への伝達状況は，学校側で個別に確認します。

○個人情報の管理を万全にする

→メールアドレスに関しての名簿の配布・紙面による取りまとめはいたしません。
保護者の皆様のメールアドレスは，学校内のコンピュータで厳重に管理します。

3　メールを送るケース

○天候不順等による行事開催予定変更の連絡

○急な登校時刻変更および引き取り時間のお知らせ

○不審者情報，防犯情報のお知らせ

4　メールアドレスの管理

連絡メールシステムの運用に当たり，保護者の皆様からメールアドレスをお預かりすることになります。メールアドレスは個人情報に該当しますので，次の通り管理いたします。

○メールアドレスは校内のコンピュータで厳重に管理します。また，担当として指定した者のみが取り扱うこととします。

○メールアドレスは,「連絡メールをお送りするケース」に記載した目的以外に使用いたしません。また，学校以外の者に提供することはありません。

○メールアドレスの登録・削除・変更については，各自にお願いします。

以上について，ご承諾いただける場合には，登録方法をご参考の上，登録の手続きをお願いします。
登録をもって，メールアドレスのご提供に同意いただけるものとして，取り扱わせていただきます。